

生活体験へ出発

那覇の3小、県内離島へ

離島での生活体験を通して相互理解を深めてもらうと、城東小、泊小、壺屋小の5、6年生169人が26日、体験学習先となる各離島へ出発した。2泊3日の日程。

県が行う「離島体験学習促進事業」で宮古島や西表島、久米島など離島5カ所で自然体験活動などを行う。

城東小(兼城賢悟校長)

で同日朝、県企画部の小橋川健二地域離島統括監や兼城校長、父母らが参加して出発式が行われた。写真。

伊江島に派遣される29人を代表して上運天空君が「お世話になる離島の方たちへの感謝の気持ちを忘れず、楽しみながらいろいろなことを学びたい」と力強くあいさつした。同小からは、ほかにも伊是名島へ34人が派遣される。

